



testo 317-2
ガス漏れ検知器

取扱説明書

安全上のご注意



ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい取り扱い方法をご理解ください。この説明書は、いつでも、すぐに見ることができるようお手元に置いてお使いください。

⚠ 感電の回避:

- ▶ 通電部品の上あるいは近くで測定を絶対に行わないでください。

⚠ 安全な取り扱い/保証条件の遵守:

- ▶ テクニカルデータに記載されている範囲内の測定にご使用ください。無理な力を加えないでください。
- ▶ 溶剤 (例: アセトンなど) と一緒に保管しないでください。
- ▶ 取扱説明書に記載されているメンテナンスのため以外、測定器を開いたり、分解しないでください。

♻ 環境の保護:

- ▶ 使用済のバッテリーは、所管自治体の廃棄方法に関する定めに従って処分してください。
- ▶ 本製品を廃棄する場合は、所管自治体の電子部品あるいは電子製品の廃棄方法に関する定めに従って処分してください。

testo317-2 ガス漏れ検知器取扱説明書 0973 3175 J 03 (04.2018)

1. 機能概要

testo317-2ガス漏れ検知器は、メタン(CH4) やプロパン(C3H8)ガスを検知して、警報とディスプレイによる警告表示を行います。

⚠ testo317-2ガス漏れ検知器を個人の安全確保用監視装置として使用しないでください。

2. テクニカル・データ

項目	仕様
計測範囲	100~20,000ppm(メタン)、50~10,000ppm(プロパン)
ディスプレイ	濃度傾向を8本のバーで表示
アラーム閾値	10,000ppm(メタン、20%LEL) ^{*1} 5,000ppm(プロパン、20%LEL) ^{*1}
警告開始閾値	100ppm(メタン)、50ppm(プロパン)
応答速度 t99	5秒以下
暖機時間	60秒
電源	単4乾電池(1.5V)(LR03)×2
バッテリー寿命	約4時間
動作温度	-5~+45℃
輸送・保管温度	-20~+50℃
警報音	85dB(A)
EC ガイドライン	2014/30/ECに適合

*1 20%LEL: 爆発下限界濃度(Lower Explosive Limit)を100%とした時の20%を意味します。

保証書

無償修理をお約束する保証期間は出荷日から2年間です。但し、以下の場合には保証期間中でも有償になります。

- (1) 取り扱いの過誤による故障
- (2) 製品の改造、不当な修理により発生した故障
- (3) 天災地変などの不可抗力による故障及び損傷
- (4) 故障原因が本製品以外に起因する場合
- (5) 保証書の提示がない場合
- (6) 電池交換

修理のご依頼時には、製品に本書を添付の上、不具合内容を明記してお買い上げの販売店はまたは弊社サービスセンターにご送付ください。なお、送料は送料元負担とさせていただきます。

品名	testo 317-2 ガス漏れ検知器	
型番	0632.3172	
ご購入の販売店名	(ご購入日: 年 月 日)	



株式会社 テストー

■ 本社

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-2-15 パレアナビル7F

- セールス TEL.045-476-2288 FAX.045-476-2277
- サービスセンター(修理・校正) TEL.045-476-2266 FAX.045-476-2277

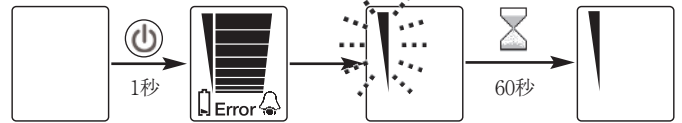
ホームページ <http://www.testo.com> e-mail info@testo.co.jp

3. 操作方法

電源オン

新鮮な空気中で検知器の電源を入れてください。まず、初期化が行われます。

電源ボタンを押す。 セグメント・テスト 暖機/セルフ・テスト 計測準備完了

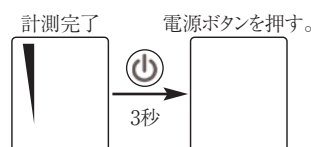


暖機中は縦バーが点滅します。計測準備が完了すると縦バーが点灯し、短い警報音が断続的(数秒おき)に鳴り始めます。

ガスの検知

- ▶ 検知器のセンサ部(オレンジ色部分)を計測対象空気の流れに当てます。センサ部の空気取入口を塞がないように注意してください。
- ガス濃度が警告開始閾値(メタン:100ppm、プロパン:50ppm)を超えると一番下のバーが点灯します。濃度が上がるにつれて順次、点灯するバーが増え、同時に警報音の鳴動感覚も短くなります。
- アラーム閾値(メタン:10,000ppm、プロパン:5,000ppm)を超えると、警報が連続音に変わり、ディスプレイ上にアラーム記号(🚨)が点灯します。

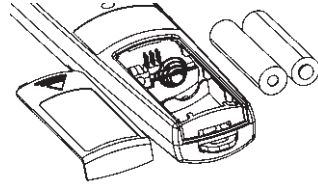
電源オフ



4. メンテナンス

バッテリーの交換


- 1 バッテリーボックスを開けます。
- 2 空のバッテリーを取り出し、新しいバッテリーを挿入します。
バッテリーの極性(+/-)にご注意ください。
- 3 バッテリーボックスを閉めます。



検知器のクリーニング

- ▶ 検知器表面が汚れたときは、石鹼水などで湿らせた布で軽く拭いてください。研磨剤の入った洗剤等は使用しないでください。

5. トラブルシューティング

エラー状態	考えられる原因	対 策
 が点灯	バッテリーの残量がわずか(15分以下)です。	・バッテリーを交換して下さい。
検知器の電源が入らない。	バッテリーが空です。	・バッテリーを交換して下さい。
ディスプレイ上に「Error」が点灯。	検知器が高濃度ガス中に長時間さらされていたか、センサに汚れが付着しています。	・電源投入(暖機)と切断を何度か繰り返すことで、センサに付着した汚れを落としてください。 ・上記を行っても「Error」が消えない場合は、電源を切断し、テスト社または販売店にご連絡ください。

ここに記述されていない問題が発生した場合は、お買上げの販売店またはテストサービスセンターへご連絡ください。

6. アクセサリ

製品名	製品型番
ハンド・ストラップ	0516 3181
ベルト・クリップ付きキャリング・ケース	0516 0317